

心も体も元気良く！ はつらつシニアスポーツ大会

SCENE 1



まずは準備運動から



チームワークが大切です



小野田地区はつらつシニアスポーツ大会が6月20日、市民館体育ホールで開催され、あいにくの雨模様にもかかわらず、400人を超える人が集まりました。参加者の最高齢は95歳でした。「おっとどっこい」や「ボール運び」など趣向を凝らした様々なプログラムが組み込まれ、楽しみながら、ときには真剣に競技する選手に、会場からは大きな声援と拍手が送られました。スポーツを通しての健康づくりと、仲間づくりを目的に開催された本スポーツ大会。会場には、人とふれあい、とても楽しい笑顔があふれていました。



SCENE 2

収穫が待ち遠しい！ サツマイモの苗の植え付け

6月12日、厚狭小学校で1・2・4年生がサツマイモの苗の植え付けをしました。JA山口宇部が推進する食農教育の取り組みとして行われたもので、参加した児童は、苗の向きなどの指導を受けながら丁寧に植え、大きくたくさん実るようにと水をやりました。秋の収穫が楽しみです。



SCENE 3

大事に育てよう！ カブトムシの贈呈

障害者支援施設「みつば園」は、園の利用者の生きがいつくりや地域との交流を図ることを目的に飼育しているカブトムシやその幼虫などを6月21日、西福寺保育園に贈呈しました。7月には市内の他の保育園や教育施設などにも贈呈されます。みなさん、大切に育ててね。